

令和7（2025）年度
学習院大学大学院
自然科学研究科・数学専攻
博士前期課程
試験区分（一般・夏季）
入学試験問題

9:00～12:00	13:30～15:00
数学	英語

2025年度
学習院大学大学院

自然科学研究科 博士前期課程 数学専攻
(夏季募集)

入学試験問題
数 学

2024年7月6日

次の問題のうち, **[1]**, **[2]** には必ず答えなさい. さらに, **[3]**, **[4]**, **[5]**, **[6]**, **[7]**, **[8]** から 2 問選択し, 計 4 問について解答しなさい.

以下では, $\mathbb{Z}, \mathbb{Q}, \mathbb{R}$ はそれぞれ整数全体, 有理数全体, 実数全体の集合を表すこととする.

[1] 以下の間に答えよ.

(1) 実数 a に対して, 4 次正方行列 A を

$$A = \begin{pmatrix} 1 & a-1 & 1 & a \\ 1 & -1 & a & 1 \\ 1 & a & 1 & a-1 \\ a & 1 & 1 & -1 \end{pmatrix}$$

と定める. A が正則とならない a の値をすべて求めよ.

(2) 複素数 k に対して, 3 次正方行列 B を

$$B = \begin{pmatrix} 1 & k & 1 \\ 1 & 0 & -1 \\ 1 & -1 & 1 \end{pmatrix}$$

と定める.

(2-1) B が対角化不可能であるような k の値をすべて求めよ.

(2-2) B が対角化不可能であるようなそれぞれの k の値に対して, B のジョルダン標準形を求めよ. ただし, $P^{-1}BP$ がジョルダン標準形となるような正則行列 P を求める必要はない.

[2] 以下の間に答えよ.

(1) べき級数

$$f(x) = \sum_{n=1}^{\infty} \frac{x^{n-1}}{n+2}$$

の収束半径を求めよ.

(2) 次の等式が成り立つ定数 a を求めよ.

$$\int_0^1 (x-a) \operatorname{Arctan} x \, dx = 0$$

(3) \mathbb{R}^2 上の関数

$$\begin{aligned} f(x, y) &= x^6 - x^3y, \\ \varphi(x, y) &= 2x^4 - 2xy + y^2 \end{aligned}$$

を考える.

- (3-1) 条件 $\varphi(x, y) = 0$ の下での関数 $f(x, y)$ の停留点をすべて求めよ.
(3-2) 条件 $\varphi(x, y) = 0$ の下で関数 $f(x, y)$ の極値を与える点のうち, 原点以外のものをすべて求めよ.

3 k を体とするとき, 0 でない k の元全体からなる乗法群を k^\times で表す.
2 以上の自然数 p に対して, \mathbb{Q}^\times の部分集合

$$G_p = \left\{ \frac{a}{b} \mid a, b \in \mathbb{Z}, \quad a \not\equiv 0 \pmod{p}, \quad b \not\equiv 0 \pmod{p} \right\},$$

$$H_p = \left\{ \frac{a}{b} \mid a, b \in \mathbb{Z}, \quad a \equiv b \not\equiv 0 \pmod{p} \right\}$$

を考える.

- (1) G_p が \mathbb{Q}^\times の部分群であるためには, p が素数であることが必要十分であることを示せ.
- (2) $\sigma : \mathbb{Q}^\times \rightarrow \mathbb{Q}^\times/G_p$ を自然な全射とする. p が素数のとき, 剰余群 \mathbb{Q}^\times/G_p は $\sigma(p)$ を生成元とする無限巡回群であることを示せ.
- (3) p が素数のとき, 剰余群 G_p/H_p は $(\mathbb{Z}/p\mathbb{Z})^\times$ と同型であることを示せ. ただし, H_p が G_p の部分群であることは認めてよい.

4 a を実数とし, 商環

$$A = \mathbb{R}[x, y]/(xy - 1),$$

$$B_a = \mathbb{R}[x, y, z]/(z - (x^2 - y^2), z - (ax + 2y - 3))$$

を考える.

- (1) A は整域であることを示せ.
- (2) B_4 が整域でないことを示せ. さらに, B_4 の零因子を一つ求めよ.
- (3) B_a が整域となるための a の条件を求めよ. さらに, B_a が整域ならば, A に同型であることを示せ.

5 実数値関数 $y = y(x)$ に対して,

$$y' = \frac{dy(x)}{dx}, y'' = \frac{d^2y(x)}{dx^2}$$

と表したとき, y に関する以下の微分方程式の一般解を求めよ.

- (1) $y'' - 5y' + 6y = 0$
- (2) $y'' - 2y' - e^x \sin x = 0$

6 測度空間 (X, \mathcal{F}, μ) 上で定義された実数値可測関数 f, g と可測集合 $A \in \mathcal{F}$ について,

$$\int_A |f(x) - g(x)|\mu(dx) = 0$$

ならば, 集合 A 上ほとんどいたるところ $f = g$ であることを示せ.

7 \mathbb{R} に通常の位相を入れて, \mathbb{R} 上の同値関係 \sim を, $x, y \in \mathbb{R}$ に対して

$$x \sim y \Leftrightarrow x - y \in \mathbb{Q}$$

として定める. $X = \mathbb{R}/\sim$ をこの同値関係による商空間とする.

- (1) X はハウスドルフ空間かどうか, 理由とともに答えよ.
- (2) X はコンパクトであるかどうか, 理由とともに答えよ.

8 関数

$$F(x, y, z) = 18(x^2 + y^2) - (z^2 + 2)^2$$

によって曲面 S を

$$S = \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 \mid F(x, y, z) = 0\}$$

と定め, S 上の点 $p = (1, 1, 2)$ をとる.

(1) 点 p における S の接平面 H_p の方程式を求めよ.

(2) 可微分写像 $G : \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}^3$ を

$$G(x, y, z) = \left(\frac{2y}{1+z^2}, \frac{2x}{1+z^2}, \frac{\sqrt{2}}{\sqrt{1+z^2}} \right)$$

によって定め, 写像 G の S への制限を g と表す. g は写像 $g : S \rightarrow S$ を定めることを示せ.

(3) 点 p における S の接空間を $T_p S$ と表す. $T_p S$ を接平面 H_p と同一視して, 接空間 $T_p S$ の基底を 2 つの接ベクトル

$$e_1 = \left(1, 0, \frac{3}{4} \right), \quad e_2 = \left(0, 1, \frac{3}{4} \right)$$

によって与える. (2) の写像 g によって $q = g(1, 1, 2)$ と定め, 点 q における接空間 $T_q S$ についても $T_p S$ と同様にして

$$f_1 = \left(1, 0, \frac{3\sqrt{10}}{4} \right), \quad f_2 = \left(0, 1, \frac{3\sqrt{10}}{4} \right)$$

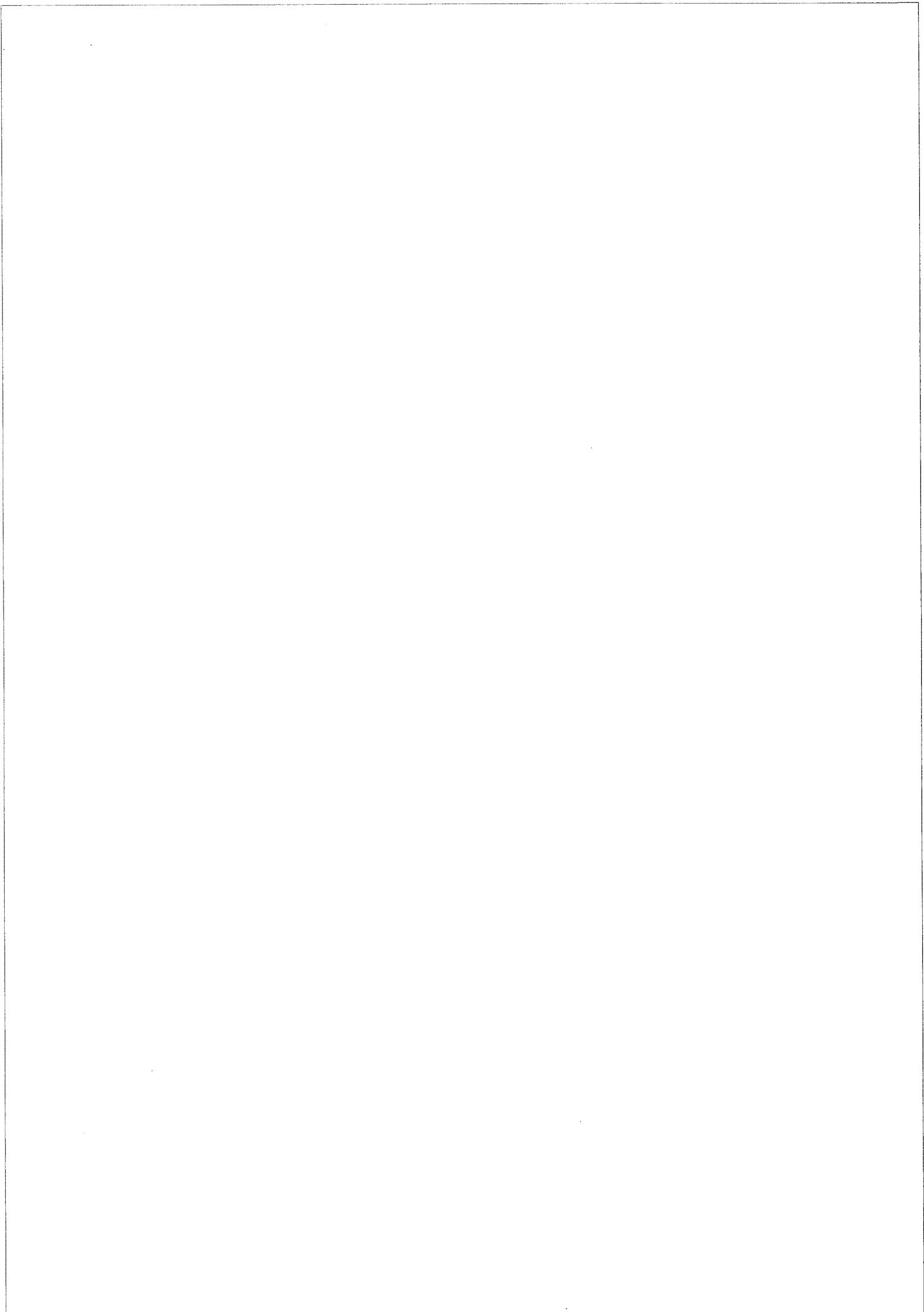
によって基底を与える. このとき g の微分写像 $(dg)_p : T_p S \rightarrow T_q S$ について, $(dg)_p(e_1)$, $(dg)_p(e_2)$ をそれぞれ f_1, f_2 を用いて表せ.

(注意) ・答案は必ず提出すること。・太線内は必ず記入すること。

学習院大学大学院

課 程	博士前期課程	研究 科	自然科学 研究科	専 攻	数学専攻	受 験 番 号	氏 名	フリ ガナ
試 験 科 目	2025年度			備 考	解 答 用 紙		採 点 欄	

問



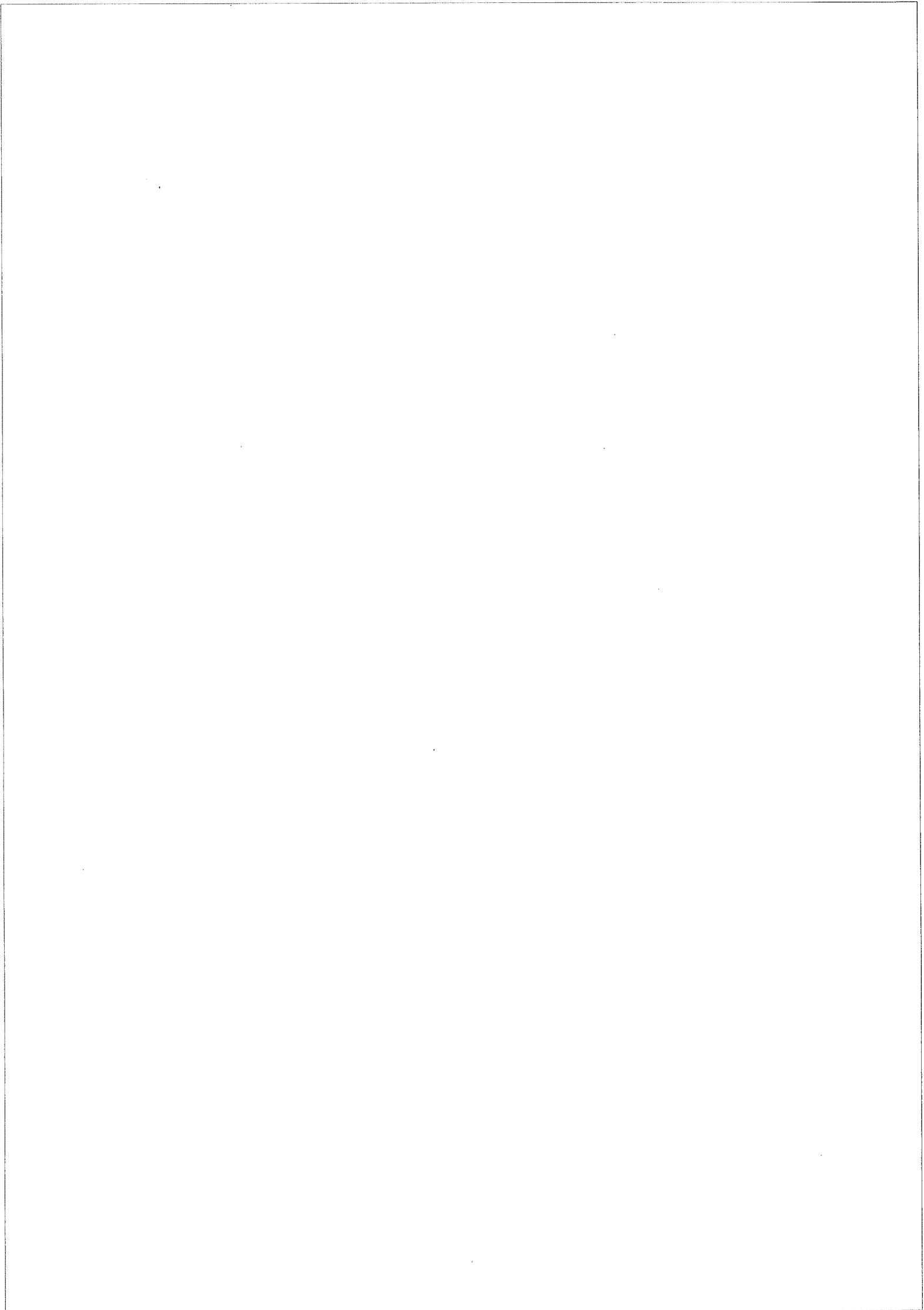
(注意) ・答案は必ず提出すること。・太線内は必ず記入すること。

学習院大学大学院

課 程	博士前期課程	研究 科	自然科 学研究科	専 攻	数学専攻	受 験 番 号		氏 名	フリ ガナ	
--------	--------	---------	-------------	--------	------	------------------	--	--------	----------	--

試 験 科 目	2025年度			備 考	解 答 用 紙	採 点 欄	
------------------	--------	--	--	--------	---------	-------------	--

問

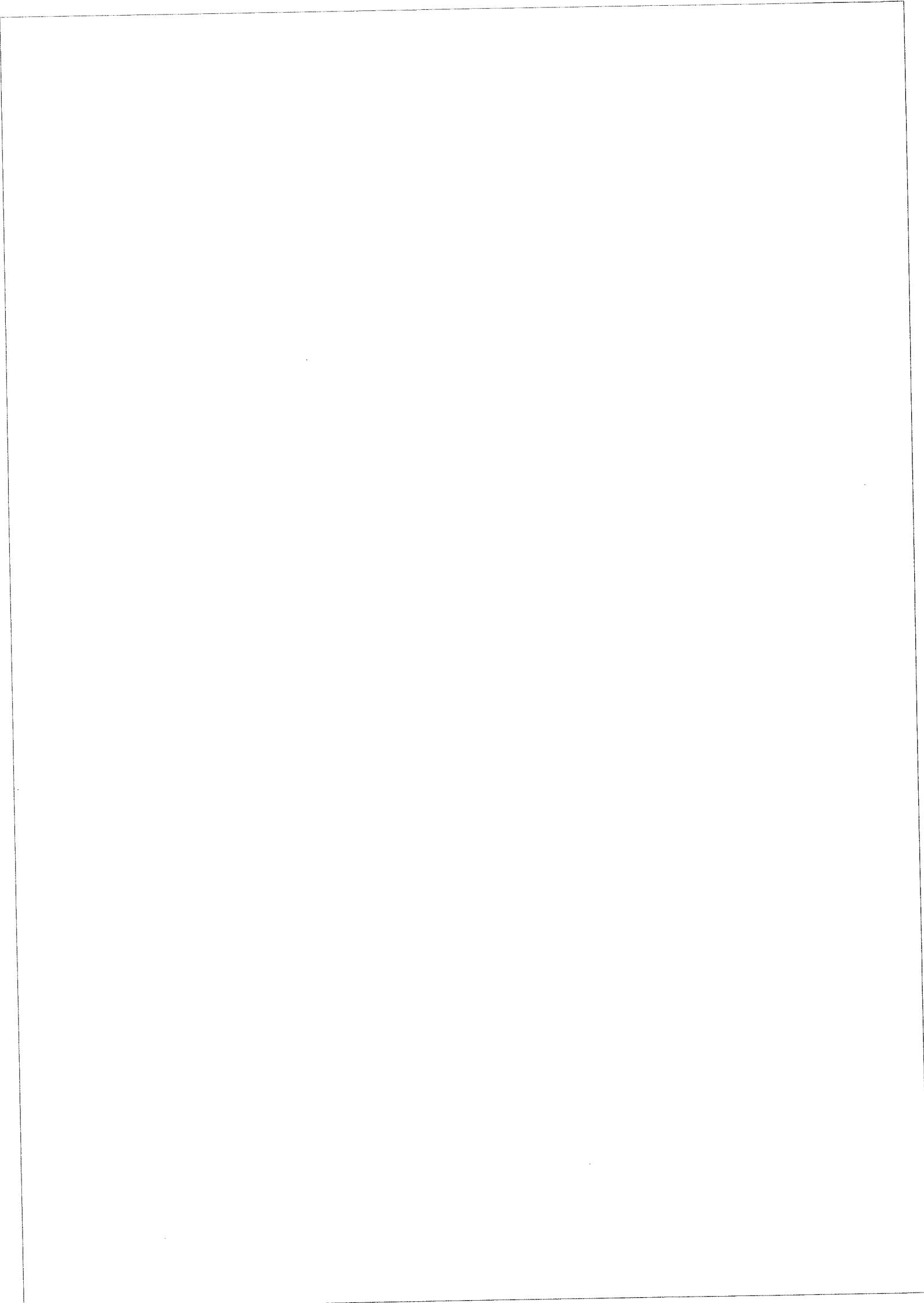


(注意)・答案は必ず提出すること。・太線内は必ず記入すること。

学习院大学大学院

課程	博士前期課程	研究科	自然科学 研究科	専攻	数学専攻	受験番号		氏名	フリ ガナ	
試験科目	2025年度		数 学	備考	解答用紙		採点欄		漢字	

問



(注意) ・答案は必ず提出すること。・太線内は必ず記入すること。

学習院大学大学院

課 程	博士前期課程	研究 科	自然科学 研究科	専 攻	数学専攻	受 験 番 号		氏 名	フリ ガナ
試 験 科 目	2025年度			備 考	解 答 用 紙		採 点 欄		

問



